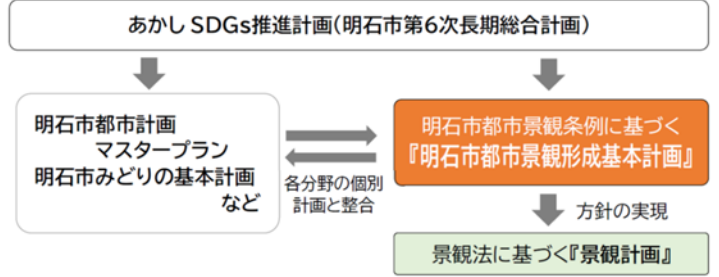


### 1 計画の目的

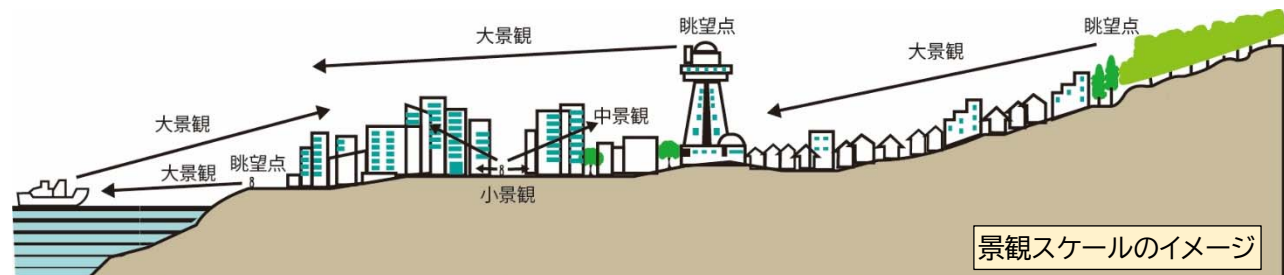
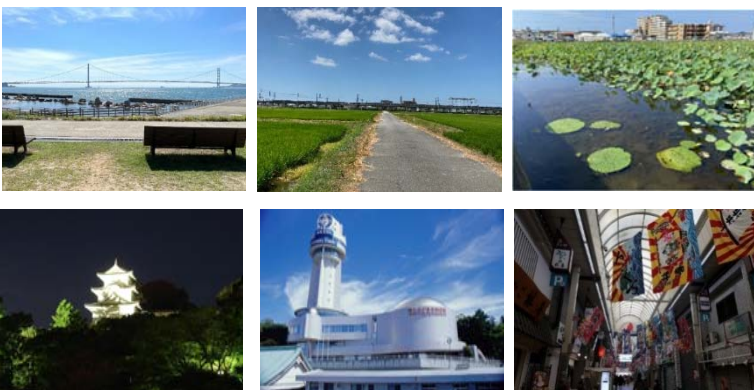
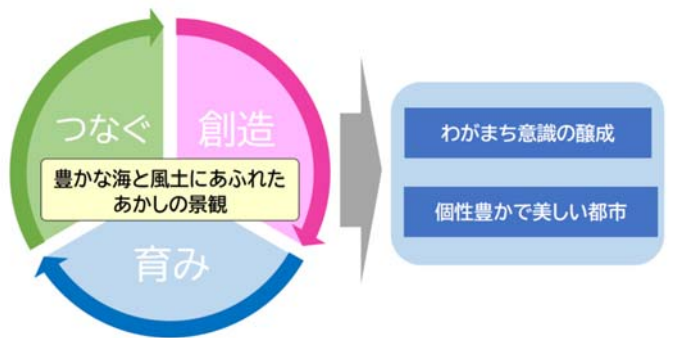
本計画により、あかし SDGs推進計画や都市計画マスタープランなどの上位・関連計画との整合を図るとともに、景観法に基づく「明石市景観計画」を策定することで、さらなる良好な景観形成の実現に向けた施策を推進します。



### 3 景観まちづくりの理念

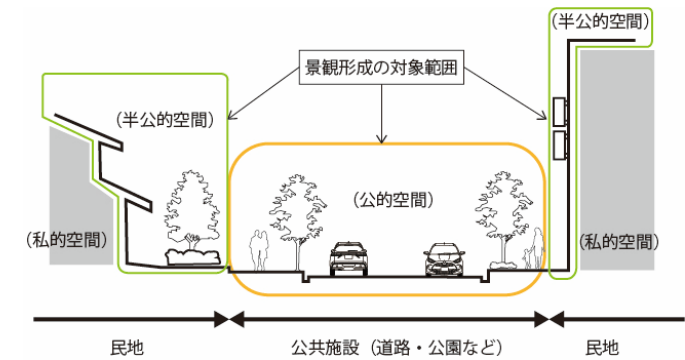
**豊かな海と風土にあふれた あかしの景観を創造し、育み、次世代へつなごう**

明石特有の風土がもたらす景観を市民・行政・事業者等が連携し、景観資源を「創造し」、「育み」、「つなぐ」ことにより、良好な景観を創出し、市民一人ひとりのわがまち意識の醸成と個性豊かで美しい都市づくりの形成につなげていきます。



### 2 景観形成の対象範囲

本計画では、所有形態の公私を問わず、公共的な空間から見える範囲を景観形成の対象とします。



### 4 景観まちづくりの目標

明石らしい個性豊かで美しい都市景観を形成するため、5つの景観まちづくりの目標として掲げます。

- ①眺望資源の美しさを活かす景観形成
- ②自然環境をともに守りながら育む景観形成
- ③歴史・文化的資源を未来につなぐ景観形成
- ④市街地にうるおいを与える景観形成
- ⑤生活・暮らしを彩る景観形成

### 5 景観類型の設定

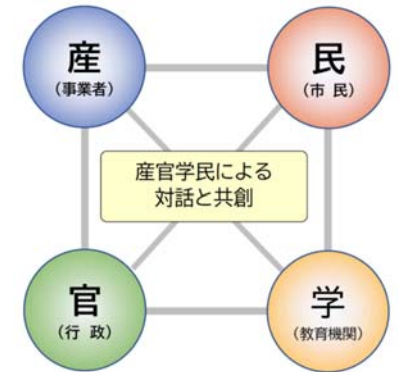
明石の景観を面的景観、線的景観、点的景観の3つの視点で分類し、7つのゾーン、3つの線、3つの点の13類型と、それらを大きく眺望する眺望景観を含め、14類型に分類します。

区分	大景観	中景観		小景観
	眺望	自然	歴史	市街地
面的景観	①眺望景観	②田園ゾーン	⑤歴史ゾーン	⑥住宅ゾーン
		③公園・緑地ゾーン		⑦商業ゾーン
		④海岸・港ゾーン	⑧工業ゾーン	
線的景観		⑨主要な道路軸		⑪まちを彩る道
		⑩河川軸		
点的景観			⑫シンボルポイント	⑭歴史・憩いのポイント
			⑬まちかどポイント	

### 6 景観まちづくりの推進方策

明石らしい景観を形成するためには、一人ひとりが景観まちづくりの主役であることを認識し、「産」(事業者等)・「官」(行政)・「学」(教育機関等)・「民」(市民)がそれぞれの役割を担うとともに、多様な主体の対話と共創による取り組みを進めることが重要です。

住む人のまちへの愛着、その思いに対する行政の支援や公共事業等における取り組み、そして、建物を建てる事業者やまちづくりの研究を行う教育機関等の積極的な参画など、共創を重ねることで、いつまでも住み続けたいと思えるまちを目指します。



#### ◇行政による取り組み

産官学民の共創による景観まちづくりを推進するにあたり、市は公共空間の整備を示すとともに、市民や事業者等を誘導する責務を担っていることから、以下の施策に取り組みます。

- 公共施設の景観形成(ガイドラインの運用)  
橋梁・高架構造物・道路  
海岸・港湾  
河川・水路・ため池  
公園・緑地  
公共建築物
- 景観まちづくりを担う人材の育成
- 計画の進行管理

#### ◇景観法と都市景観条例の一体的な取り組み

法と条例それぞれのルールを活かし、相互に補完しながら一体的な運用をめざすことで、より明石らしい景観形成の推進を図ります。

- 景観法に基づく景観計画の運用  
景観法に基づく建築物等の届出制度  
景観重点地区の指定(大久保駅南地区)
- 都市景観条例の運用  
大規模建築物等の事前協議  
都市景観形成重要建築物等の指定  
景観まちづくりへの支援  
(重要建築物・まちづくり活動への助成など)



#### ◇対話と共創による取り組み

景観まちづくりを推進するためには、行政だけではなく、市民、事業者、教育機関のそれぞれが役割を担うとともに、多様な主体の対話と共創による取り組みを進める必要があります。そのため、産官学民が協力し合いながら、以下の施策に取り組みます。

- 市民意識の把握  
(アンケート・写真募集など)
- 対話と共創の実施  
(ワークショップ・学生との景観学習など)
- わがまち意識の醸成  
(まちづくり活動の発信・重要建築物の活用など)
- 地区計画の活用



# 7 地域別資源と景観形成の方針

## 《魚住地域》

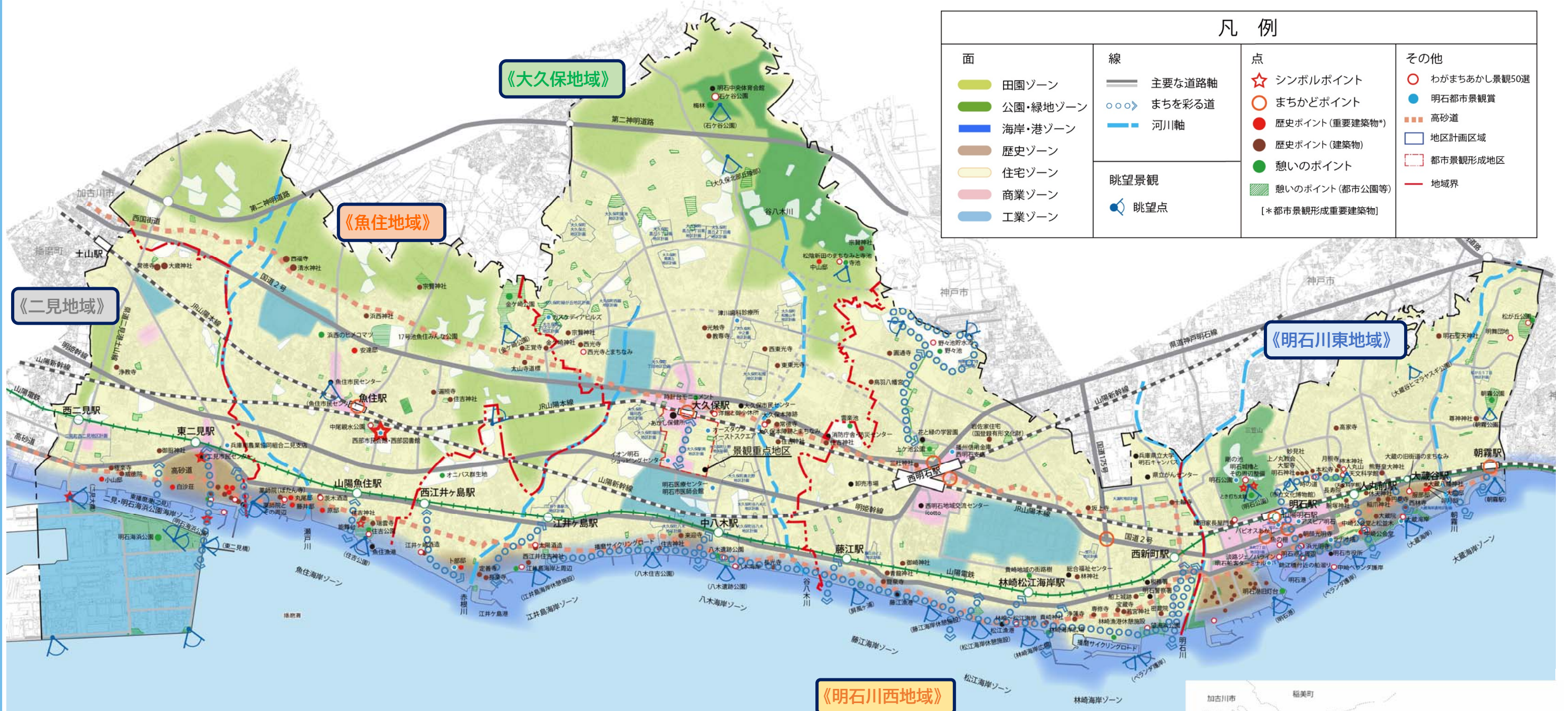
- 暮らしの核として市民に親しまれる市街地景観の形成
- のどかな風景を守り、自然眺望を活かした景観形成
- 歴史と四季を感じる景観の保全と市民が暮らす住宅景観との調和

## 《大久保地域》

- 人のにぎわいと緑豊かな憩いの空間が調和した景観形成
- 市民の心に残る歴史・風景の保全と良好な住宅景観の共存
- 海と緑による自然豊かな眺望景観を活かした景観形成と活用の推進

## 《明石川東地域》

- 都市と海がつながるにぎわいのある景観形成
- 豊かな海と眺望景観を活かした景観形成
- 紡がれてきた歴史・文化を活かし、良好な住環境と調和した景観形成



凡例			
<b>面</b>	<b>線</b>	<b>点</b>	<b>その他</b>
田園ゾーン	主要な道路軸	☆ シンボルポイント	○ わがまちあかし景観50選
公園・緑地ゾーン	まちを彩る道	○ まちかどポイント	● 明石都市景観賞
海岸・港ゾーン	河川軸	● 歴史ポイント(重要建築物*)	■ 高砂道
歴史ゾーン		● 歴史ポイント(建築物)	□ 地区計画区域
住宅ゾーン		● 憩いのポイント	□ 都市景観形成地区
商業ゾーン		● 憩いのポイント(都市公園等)	— 地域界
工業ゾーン		[* 都市景観形成重要建築物]	
	<b>眺望景観</b>		
	眺望点		

## 《二見地域》

- 商業や産業によるにぎわいの景観形成
- 人・環境にやさしい緑の景観形成
- 海と漁港、人工島が織りなす風景を活かした景観形成

## 《明石川西地域》

- 駅周辺のまちづくりに向けた景観の調和とにぎわいのある景観形成
- 眺望景観を活かした景観活用と回遊ネットワークの形成
- 歴史的なまちなみの維持と市民が憩える自然環境が豊かな景観形成

